

受付番号

H30-011-2

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	ヒト人工多能性幹細胞（iPS 細胞）の樹立法の改良とその細胞特性解析 ならびに細胞品質管理法の開発 (同上)
研究期間	2008 年 9 月 22 日 ～ 2027 年 3 月 31 日まで
研究機関名	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター
研究責任者氏名・職名	金村 米博・臨床研究センター長

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

本研究では、近年開発された遺伝子導入法による分化細胞のリプログラミングによる人工多能性幹細胞（iPS 細胞）作製技術を各種ヒト由来細胞に応用し、ヒト iPS 細胞作製技術の改良とヒト iPS 細胞作製に最適な細胞ソースを検討する。さらに確立された技術を用いて樹立されたヒト iPS 細胞の in vitro（試験管内）および in vivo（動物体内）における細胞特性を詳細に評価し、医療応用を考える上での細胞品質管理法を開発する。また、樹立したヒト iPS 細胞を応用した評価系として、ヒト iPS 細胞を応用した新規 in vitro 毒性評価系の構築と新規薬剤開発に応用可能な要素技術の開発を行う。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

岡野 栄之（慶應義塾大学医学部・生理学教室）

中村 雅也（慶應義塾大学医学部・整形外科教室）

末水 洋志（公益財団法人実験動物中央研究所）

角田 達彦（東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻 医科学数理研究室）

宮 冬樹（慶應義塾大学医学部・臨床遺伝学センター）

山中 伸弥（京都大学 iPS 細胞研究所）

（公益財団法人京都大学 iPS 細胞研究財団）

川真田 伸（株式会社サイト-ファクト）

望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科・神経内科学）

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター
担当者	金村 米博
住所	大阪府大阪市中央区法円坂 2-1-14
電話	06-6942-1331
Mail	kanemura.yonehiro.hk@mail.hosp.go.jp